

# 大淀中学校便り

大阪市立大淀中学校

令和4年4月18日発行

## 入学式・学校長式辞

4月5日(火)、令和3年度入学式を挙行いたしました。第78期生112名の新入生が入学しました。

当日は、新型コロナウイルスによる感染症の拡大予防のため、ご来賓の皆さまには、ご臨席いただくことができませんでした。また、参列いただいた保護者の皆さまには、受付での健康チェックと手指の消毒、式場でのマスクの着用にご協力いただきました。さらに、空気の換気を行うため、式場の窓を開けたまま式を行いました。

新年度を迎えるに当たり、入学式の式辞の内容を一部抜粋してご紹介することで、ごあいさつにかえさせていただきます。



今年度も大淀中学校では、仲間と共に学び逞しく成長するために、新たな「教育活動グランドデザイン」を策定しました。

入学に際し、グランドデザインに示しためざす子ども像にある、4つのお話をします。

中学校生活で達成できるよう心がけてください。

1つ目は、『大淀』の『おお』です。

これは「大らかな心で、明るくあいさつができる」の『おお』です。

グローバル化が発展した社会において、多様な価値観を持つ人と人を繋ぐためにも、あいさつはとても大切です。多様な人々と協議しながら持続可能な社会を創り出し、その担い手となってほしいと思います。

2つ目は、『大淀』の『よ』です。

これは、「よく考え、主体的に取り組むことができる」の『よ』です。

すでに Society5.0 時代が到来し、世の中は劇的に変化しています。リモート授業やオンライン学習など学びのスタイルも変化していきます。先生に言われたことを素直にするだけではなく、「なぜ? どうして?」と、自分でよく考え、自分から課題や学びに向かう力を磨き鍛え、「自分の思いを、自信をもって伝え合える力」を高めてほしいと願います。

3つ目は、『大淀』の『ど』です。

これは、「努力を継続し、最後までやり抜くことができる」の『ど』です。

努力を重ねてもすぐには結果が出ないこともあると思います。諦めずに、粘り強く、最後まで努力を続けてください。

この『おお・よ・ど』に加えて『自分を大切に、ひとを大切に、命を大切にする』ことをめざしてください。一人一人の命はかけがいのないものです。自分自身はもちろんのこと、仲間も大切にし、豊かな心をしっかりと育ててほしいと強く願います。

これらの『4つの心がけ』を心に留め、中学校生活を過ごしてください。

## ■ 1学期 始業式 ■

4月8日(金)、令和3年度始業式を行いました。

初めに、令和4年度に新しく赴任された新転任の先生方を紹介する着任式を行いました。続いて、始業式が行われ、校長先生から新しい学級担任や学年所属の先生方を紹介していただきました。1学期開始の校長講話は、入学式の式辞の内容を、要点をまとめてお話しいただきました。最後に、生徒会主催の対面式が行われました。在校生代表の「歓迎のことば」と新入生代表の「誓いのことば」ですべての式が終了しました。



## ■ オリエンテーション ■

4月11日(月)、オリエンテーションを行いました。

1年生は、入学式、始業式に続き、中学校の登校が3日目になります。この日は、基本的な生活内容、校舎案内、身体測定と視力検査などが行われました。

2・3年生は、校舎案内以外は1年生と同じ内容で行われ、さらに、2・3年生は教科授業が行われました。

5限後、1年生全員と2・3年生の部活動代表生徒による部活動紹介が行われました。

単なる説明だけではなく、デモンストレーションもあり、どの部活も工夫を凝らした内容で、発表が終わるたびに1年生から大きな

拍手が送られていました。

4月27日(水)に部活動編成が行われ、1年生も含めた新しい活動がスタートします。



## ■ 防災について考える日 ■

4月16日(土)、消防隊の協力のもと、避難訓練、防災訓練、集団下校が行われました。

防災訓練は学年ごとに分かれ、1年生は消火訓練、煙体験、防災学習など体験型学習に取り組みました。2年生は各教室でAEDを用いた心配蘇生法を学びました。

3年生は班に分かれ災害図上訓練を行いました。生徒自身の居住エリアで災害が予測される場所や避難場所になりそうな箇所、公衆電話の場所まで確認し、事前に心構えとして気をつけておくことを発表しました。

最後は災害時に備え、教師引率で集団下校を行い、防災について考える日となりました。



画像は1年生の消火訓練